第39回(2019年度(令和元年度)) 研究奨励助成一覧表

Code	研究・開発テーマ	代表研究者
19-1	バイオマスからフェノール樹脂原料を合成するバイ	北海道大学大学院工学研究院応用化学部門
	オプロセス開発	助教佐藤康治
19-2	CO2/H2からの低温メタノール合成に有効な固体触媒 開発	北海道大学触媒科学研究所 助教 鳥 屋 尾 隆
19-3	グラフェン触媒層によるOxy Methylene Ether燃料 電池の高効率化	茨城大学大学院理工学研究科機械システム工学領域 助教 境 田 悟 志
19-4	熱エネルギーを力学的パワーに変換する有機ケイ素 化合物の開発	東京大学大学院理学系研究科化学専攻
		准教授 山 野 井 慶 徳
19-5	鉄触媒による天然資源炭化水素の直接変換法の開発	東京大学生産技術研究所 准教授 砂 田 祐 輔
19-6	安全で高性能なデュアル型二次電池開発を可能とす る分子集合体アニオン挿入材料の開発	東京大学大学院工学系研究科化学生命工学専攻 助教 梶 山 智 司
19-7	集積化・高機能化した金属酸化物クラスター触媒と 気相酸素を用いた低級炭化水素の高難度選択酸化反 応の開発	東京大学大学院工学系研究科応用化学専攻
		助教 矢 部 智 宏
19-8	アルカンとアルケンを分離できる活性ナノ空間の速 度論的創製	東京工業大学理学院化学系
19-0		助教 大 津 博 義
19-9	環境調和型ゲル電解質を用いた使い捨て可能な電源 の研究開発	早稲田大学ナノ・ライフ創新研究機構 研究院講師 山 田 駿 介
19-10	多励起子生成反応を基盤とした光エネルギー変換機 能を有する超分子集合体の構築	慶應義塾大学理工学部化学科 准教授 羽 曾 部 卓
	遷移金属触媒による炭素-水素結合活性化に基づく 脱水素型合成反応の開発	准教授 羽 曾 部 卓 京都大学大学院工学研究科合成・生物化学専攻
19-11		准教授 大 村 智 通
19-12	熱機関を利用しない新規高効率バイオマス発電法の 開発	京都大学大学院工学研究科化学工学専攻
19 12		講師 蘆 田 隆 一
19-13	水分解水素発生触媒としてのM o S ₂シート-色素分子連結複合材料の開発	京都大学大学院工学研究科分子工学専攻 准教授 梅 山 有 和
	両極電解法に基づく有機ホウ素化合物の高効率電解 合成法創出	京都大学大学院理学研究科化学専攻
19-14		助教野木馨介
19-15	環状トポロジーに基づくフォトンアップコンバー ジョンの革新的高効率化	大阪大学大学院工学研究科応用化学専攻
10 10		准教授森直
19-16	ホストゲスト相互作用を用いた高速駆動アクチュ エーターの開発	大阪大学大学院理学研究科高分子化学専攻 特任講師 大 﨑 基 史
	外力の履歴を可視化するアモルファス有機材料の開発	大阪大学大学院理学研究科化学専攻
19-17		助教谷洋介
19-18	レドックスフロー電池の流動場を対象とした大規模 トポロジー最適化法の開発	大阪大学大学院工学研究科機械工学専攻
		助教 矢 地 謙 太 郎
19-19	透明な有機太陽電池の開発に資する近赤外吸収スーパークロモフォアの創製	大阪府立大学大学院工学研究科物質・化学系専攻
19-20	光エネルギーで駆動するフォトメカニカル結晶材料 の高機能化	准教授 前 田 壮 志 大坂市立大学大学院工学研究科化学生物系専攻
		講師 北 川 大 地

第39回(2019年度(令和元年度)) 研究奨励助成一覧表

Code	研究・開発テーマ	代表研究者
19-21	C02・窒素酸化物を原料としたホルムアミド合成プロセスの構築	大阪市立大学複合先端研究機構
		特任助教 池 山 秀 作
19-22	鉄触媒を用いた高立体特異的配位重合系の開発	広島大学大学院工学研究科応用化学専攻
		助教田中亮
19-23	CCUSに向けた超臨界CO2法によるイオン液体 含浸メソポーラスシリカの創製	広島大学大学院工学研究科化学工学専攻
		助教宇敷育男
19-24	シリコーン系高分子の電解質化とシリコーン系高分 子形燃料電池の開発	九州大学次世代燃料電池産学連携研究センター
		准教授 西 原 正 通
19-25	メタンをエネルギー源とする新規発電微生物の探索 と機能評価	北九州市立大学国際環境工学部環境生命工学科
		准教授 柳 川 勝 紀
	研究助成金 (合計 25件)	3,280万円

⁽注) 代表研究者の大学及び職名は助成金受賞時のもの。